

医療の質評価指標（Q I：クオリティ・インディケータ）

クオリティ・インディケータとは、医療の質を具体的に数値に示したもので、医療の質を客観的に評価することが可能です。

この値を分析、評価し改善活動を進めていきます。

1. 患者満足度（外来）（入院）
2. 救急車・ホットライン応需率
3. 入院患者の転倒・転落発生率
4. 院内新規褥瘡発生率

1. 患者満足度

受けた治療の結果や安全な治療に対する患者様の満足度をみることは、医療の質測るうえで直接的な評価指標の重要な一つとされています。

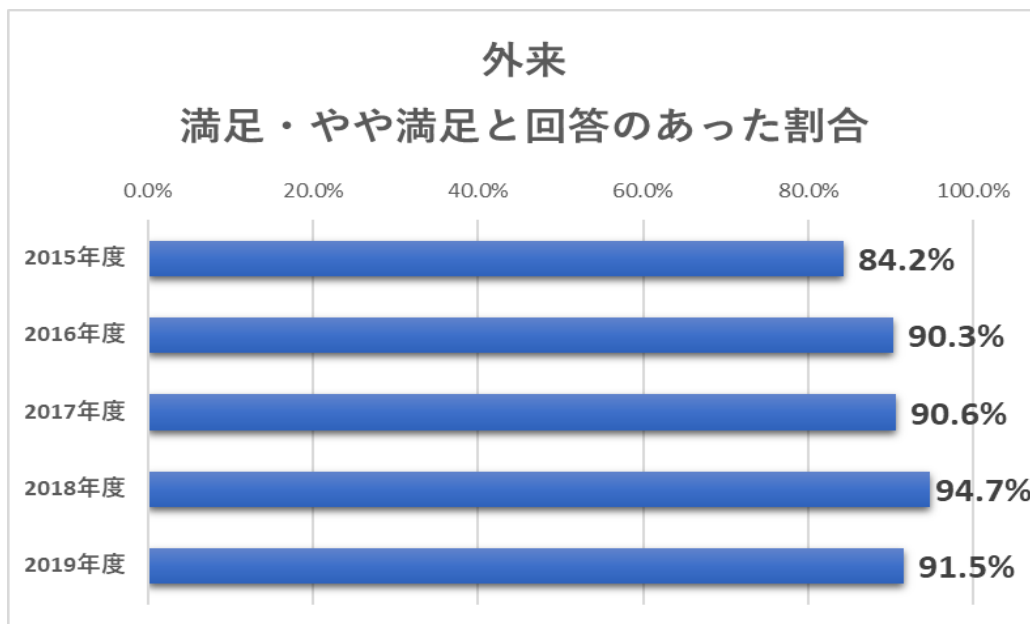
院内の顧客サービス委員会で、毎年、患者満足度調査アンケートを実施しています。

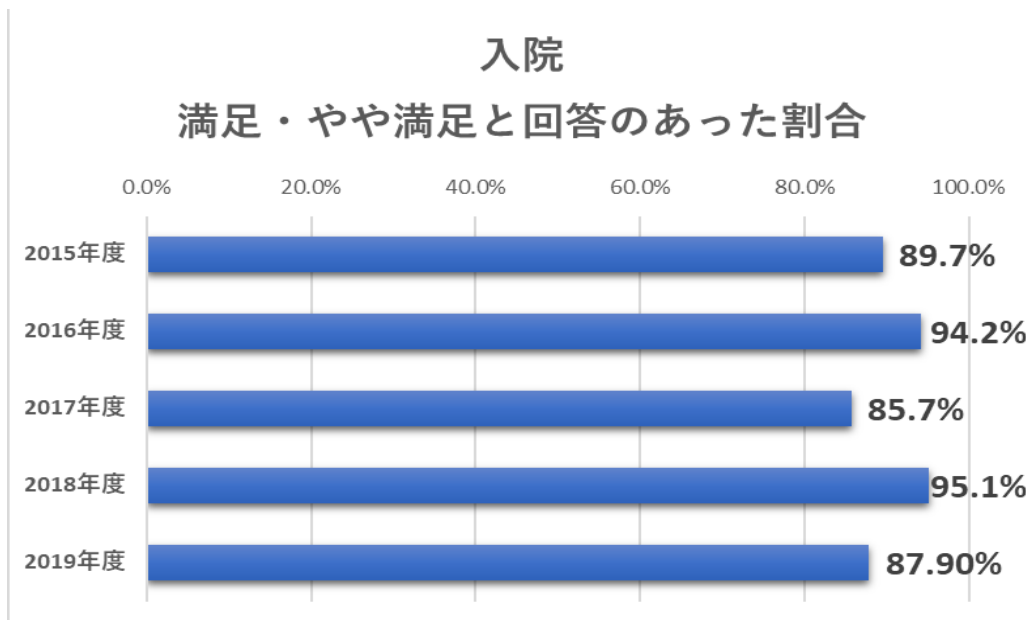
評価は「満足・やや満足・どちらともいえない・やや不満・不満」の5段階評価です。

算出方法

【分子】「この病院について総合的にどう思われますか？」の設問に満足と回答した患者数

【分母】患者満足度に回答した入院患者数





2. 救急車・ホットライン応需率

病院の救急医療の機能を測る指標の1つです。

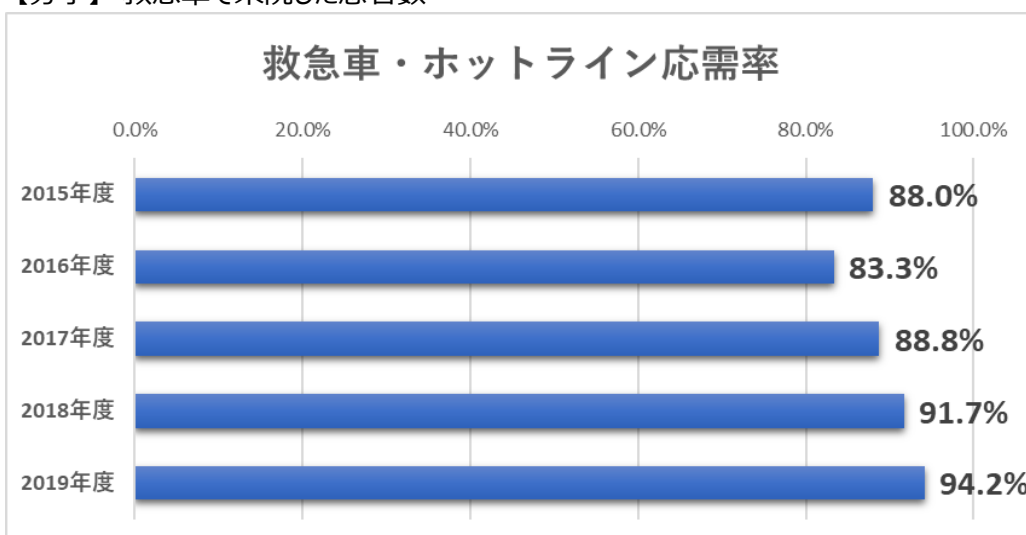
救急車受入要請のうち、何台受け入れできたのかを示しています。

救急診療を担当する医療者の人数、診療の効率化、入院を受け入れる病棟看護師や各診療科の協力など様々な要素が関わります。

受け入れができなかった事例も報告し、検討をしています。

算出方法

【分子】 救急車で来院した患者数



3. 入院患者の転倒・転落発生率

入院中の転倒やベッドからの転落の原因は、入院という環境の変化によるものや、疾患そのもの、治療・手術などによる身体的なものなど様々です。

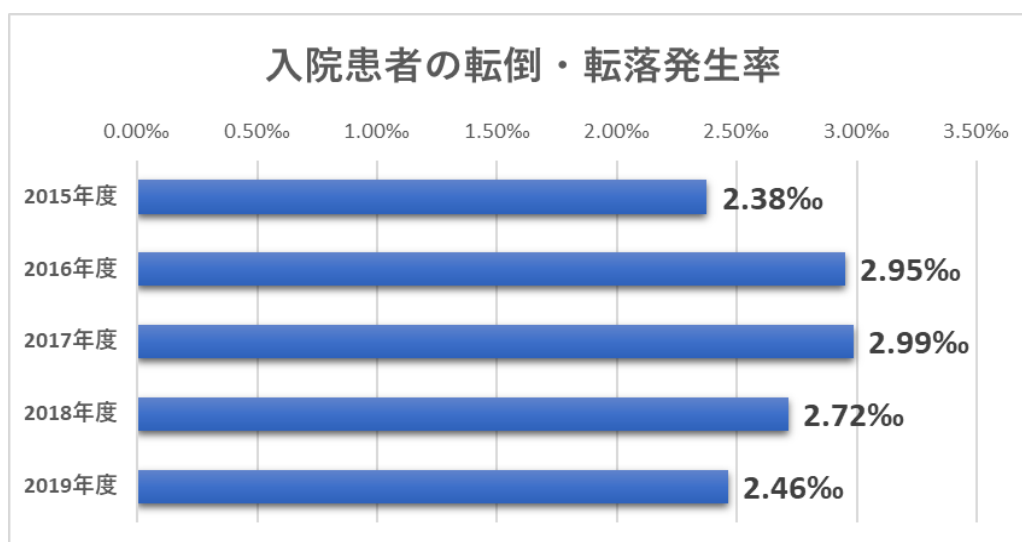
転倒・転落を完全に予防することは困難ですが、可能な限り少なく抑える工夫は必要です。

入院時に、転倒・転落のアセスメントシートを用いて、患者様の転倒・転落のリスクを把握し予防を検討しています。

算出方法

【分子】 インシデント・アクシデントレポートが提出された転倒・転落件数

【分母】 入院延べ患者数



4. 褥瘡発生率

褥瘡は、看護ケアの質評価の重要な指標の1つとなっています。

褥瘡はQ O L（生活の質）の低下をきたすとともに感染を引き起こすなど治療が長期に及ぶこと
によって、結果的に在院日数の長期化や医療費の増大につながります。

多職種が集まり、褥瘡予防対策を検討しています。

算出方法

【分子】 褥瘡の深さがd 2以上の褥瘡の院内新規発生患者数

【分母】 入院延べ患者数

